

あ り が と う

GOZAIMASU

17.12. No.246
発行市岡田紙
責任者 0883-88-5292

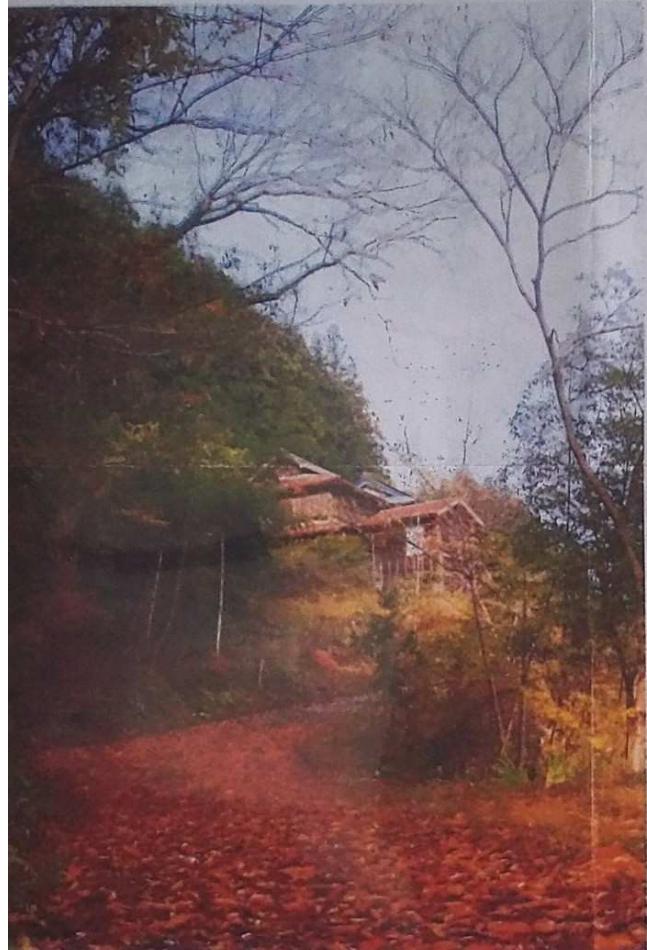
来年もよろしくお願ひします。
必要な物はなつて
本やCD、レコード等、持つてます。

「18年 辻
さんとも
ラッキーな お犬様



旧池田高校祖谷分校の図書室の整理をはじめると、70年代に出逢つて、自分の基本と云える本(著者)があった。その本や作者の本が数冊あり、じばし、あの頃に、そ山は、林竹二さんと灰谷健次郎さんの本です。彼らがめくつて、灰谷さんの児の眼は、又読みました。心がひきしまるおとしいが今でも……。また、数年前、かずらぎのカド編みを知りあり、从来、こんな新廻を読んで頂きました。スイスで暮らしてゐるヒューリマンさん夫婦。彼らは、クリスマスには、カードやコーヒーを送つて下さいます。今月は、ひとと新刊十冊も販売して、セントにて下さりました。(特論:日本の)その内、何冊か読め終めましたが、日本とりう國のあり方を考えると、なんとも不思議な国だとう事を知りました。今更ながら、と云われそうですが、日本は先進国だとうあります。が、その内実は、植民地と同じ様なことが今まで支配的でした。組織の人と方向もさすがに支配的です。米軍機は自由にどこへどける飛べるのです。通告するだけです。

あの低空飛行も、事故後のあり様と、その為に自由に、米軍優先になつていて、そうですが、首相にて、アメリカに尻尾を振るだけでは、国会報告や決議がなくとも実行させる組織が、存続し、毎回の会合もある。アメリカ側は、ほとんどが軍人という。さんという国だろう、カマキリの印の話も、研究してある人がいる。実証されていいるという。その年、地上に近く印を産むと雪が少なければ、という言い伝え。昨年もそうでした。そこで、今月も低い場所で見ました。柿が豊作だと寒いとも言うのですが、この冬は、気温が雪ばかり。



二十九八年は「戌」年です。父と娘もラッキーなお犬様の話です。直に我が家に来て、犬・保健所に送らされる一日前に、話があり我が家のへ。二月の間、散歩も行く。夜はトレイや鹿対策が自由の身。そ山が朝は、犬小屋には2ました。

そ山が二月から帰宅せず、まつは」と待つ一週間もすぎ、少し大きめの順、ケイブルテレビに保護犬登場。保健所から、神山町の護護セニア送りにかかり、長旅の末、また我が家が体大にあります。まさに我が家が家の体大にあります。皆さん、犬を自由にする力とお金がかかりますので、注目